

たのはた

2



笑顔あふれる 100回目の誕生日

12月28日、熊谷イスさん[㊦]が100歳を迎えました。誕生日当日、多くの人に祝福され、終始笑顔のイスさん。(関連記事 10 ページ)

- 主な内容
- 税の申告相談について 2頁
 - W i - F i 環境を整備 4頁
 - 料理コンテストを開催します 6頁
 - 村議会だより 16頁

申告は お早めに

2月6日(月)から3月15日(水)まで 税の申告相談期間です

■申告相談所開設日程

月日	対象地区	場所	受付時間
2月6日(月)	田野畑	役場村民談話室	9:00~15:00 ※1
7日(火)	北山	地区総合センター	9:00~11:30
	机	拓心館	13:00~15:30
8日(水)	和野	地区公民館	9:00~11:30
9日(木)	島越	島越地区 コミュニティセンター	9:00~15:00 ※1
10日(金)	黎明台団地	黎明台団地集会所	9:00~11:30 ※1
13日(月)	西和野・菅窪	アズビィ楽習センター	9:00~15:30 ※1
14日(火)			9:00~11:30
16日(木)	羅賀	羅賀地区 コミュニティセンター	9:00~15:30 ※1
17日(金)	拓洋台団地	拓洋台団地集会所	9:00~11:30
20日(月)	七滝	創心館	9:00~11:30
	猿山	地区集会所	13:00~15:30
21日(火)	巢合	地区公民館	9:00~11:30
	池名	地区公民館	13:00~14:30
23日(木)	浜岩泉	地区公民館	9:00~11:30
	真木沢	地区公民館 ※2	13:00~15:30
24日(金)	尾肝要	地区公民館	9:00~11:30
	板橋	地区公民館	13:00~14:30
27日(月)	切牛	望洋館	9:00~11:30
	大芦	大芦集会所	13:00~15:30
28日(火)	田代・萩牛	地区公民館	9:00~11:30
	千丈	地区公民館	13:00~14:30
3月2日(木)	甲地	地区公民館	9:00~11:30
	沼袋	青雲館	13:00~15:30
3日(金)	明戸	地区公民館	9:00~14:30 ※1
6日(月)	全地区	役場村民談話室	9:00~15:30 ※1
7日(火)			
8日(水)			
10日(金)			
13日(月)			
14日(火)	全地区	役場村民談話室	9:00~15:00
15日(水)			

※1 12:00~13:00は受け付けを行いません
 ※2 前年の会場から別の会場に変更になっています

マイナンバーの 記載が必要です

平成28年分以降の確定申告書の提出の際には、「マイナンバー(個人番号)の記載」と「本人確認書類の提示または写しの添付」が必要です。マイナンバーカード(写し)か、マイナンバーカードを持っていない人は、以下の「番号確認書類」と「身元確認書類」の写しを1種類ずつ持参してください。

番号確認書類
●マイナンバー通知カード
●住民票(マイナンバーが記載されているもの)など

+

身元確認書類
●運転免許証 ●パスポート
●公的医療保険の被保険者証
●在留カード ●身体障害者手帳など

当職員が不在のため、役場での申告は受け付けていません。他の地区で申告をしたい人は、必ず前日までに担当課に連絡してください。
 ◆申告期間最後の3日間は毎年、大変混雑します。早めの申告を心掛けましょう。
 ◆不明な点は気軽に担当課に問い合わせてください。
 ◆問い合わせ先：税務会計課(☎3412112 内線32)

申告が必要な人

平成29年1月1日現在、田野畑村に住所がある人は村・県民税の申告書を提出しなければなりません。ただし、次の①、②に該当する人は除きます。

- 28年中の所得が給与所得だけで、年末調整が済んでいる人
 - 28年分の所得税の確定申告書を提出した人
- 給与所得者で、職場から源泉徴収票をもらっている人でも、▼年末調整が済んでいない人▼給与以外に漁業、農業、不動産、土地の譲渡などの収入がある人―は申告が必要。その他、医療費控除を受ける人も申告が必要です。
- 村・県民税の申告書用紙は、▼税務署から確定申告書用紙が届いている人▼給与から村・県民税が差し引

平成28年分所得税、平成29年度村・県民税(国民健康保険税)の申告受け付けを2月6日(月)から3月15日(水)まで行います。申告を忘れると、各種税証明書が発行できなくなったり、国民健康保険税などの軽減判定が正しくできなくなったりなど、さまざまな問題が起ることがあります。忘れずに申告をしてください。

申告に必要なもの

- 村・県民税申告書、または所得税の確定申告書
- 印鑑
- 1年間の収支を記入した所得内訳書と関係する伝票、領収書、証明書など(自営業者)
- 源泉徴収票(給与所得者、年金受給者)
- 支払証明書(社会保険料、国民年金保険料、生命保険料、地震保険料など)
- 医療費の領収書、または証明書(医療費控除を受ける人。事前に支払合計額を計算してから申告してください)
- 預貯金通帳など口座番号が分かるもの(所得税の還付を受ける人。本人名義の口座に限ります)
- マイナンバーカードなど、マイナンバー(個人番号)を確認できるものの写し

申告の注意点

還付申告には源泉徴収票が必要です。紛失した人は、職場から再発行

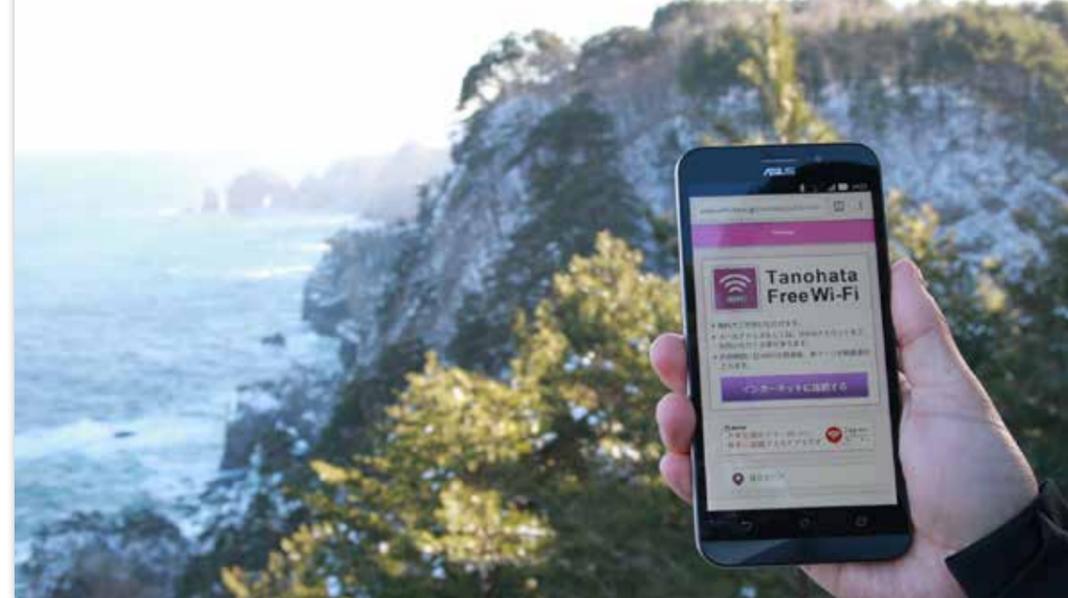
かかっている人で昨年の申告で給与以外に所得がなかった人▼収入が年金収入のみと思われる人―には配布していません。ただし、給与や年金所得以外の収入があった場合は申告が必要です。申告書用紙は会場に準備してありますので、忘れずに申告してください。

を受けてください。

農業や漁業などの所得は「収支計算」で計算します。収入と支出の証明書類がないと実際の所得よりも多く計算される場合があります。収支の分かる資料を必ず持参してください。
 住宅ローン控除を受ける人は、源泉徴収票と年末残高証明書が必要です。初めて控除申告する人は、事前に担当課に連絡してください。
 地区巡回期間中は、役場に税務担

観光施設8カ所と防災拠点5カ所

フリーWi-Fi 始めました。



村は、光回線を利用して、無料でインターネットを利用できる「フリーWi-Fi」(公衆無線LAN)環境を整備しました。

整備した施設は、北山崎などの観光施設8カ所と村役場などの防災拠点施設5カ所(左表)。この施設では、スマートフォンやタブレット端末などを使い、誰でも無料でインターネットを利用することができます。

Wi-Fi環境の整備により、観光面では、村を訪れた観光客が村のイベント、観光情報、飲食店などの情報を手軽に知ることができると、利便性が向上します。総務省と観光庁が昨年1月に発表した「訪日外国人旅行者の国内における受入環境整備に関する現

状調査」によると、旅行中困ったことは「無料公衆無線LANを利用できる環境が整っていないこと」が最も多くなっています。

今後、ラグビーW杯や東京オリンピックの開催などで、増加が見込まれる訪日外国人観光客の村への誘客が期待されます。

また、災害時には、設置施設付近にいる、観光客や村民などに災害情報などを提供することで、避難行動の支援を行います。さらに、避難所や防災拠点での通信手段が多重化することで、携帯電話や固定電話がつかりにくくなった場合でも、多くの人が無料でインターネットを利用した安否確認や正確な災害情報の取得が可能になると見込まれます。

Wi-Fi環境整備施設	
観光施設	北山崎展望台
	鵜の巣断崖
	机浜番屋群
	ホテル羅賀荘
	北山崎断崖クルーズ観光船発着所
	三陸鉄道島越駅
	三陸鉄道田野畑駅
防災拠点施設	田野畑民俗資料館
	村役場
	アズビィホール
	アズビィ体育館
	田野畑小学校 田野畑中学校

平成28年度田野畑村教育のつどいは1月22日、アズビィホールで開催され、保護者や教職員など約110人が集まりました。

沼袋地区の小学生による甲地剣舞の力強い舞いがオープニングを飾った教育のつどい。表彰式では、教育振興運動に功績のあった皆さんに功労賞、栄誉賞が授与されました。功労賞を受賞した田野畑北部自治振興会の泡淵正会長は「『子供は地域の宝、地域で子どもの成長を支えたい』という思いのもとに、保護者の皆さんと一緒に頑張って、活動に取り組んできました。今回の栄誉を励みとし、今後も活動を続けていきます」と喜びを語りました。

事例発表では、机地区推進委員会の平坂夏恵さん、三上志保さん、佐藤真理さんの3人が海大会などの活動を紹介します。「地域全体が協力し、活動を盛り上げていくことで、子どもたちが地域の一員であることに誇りを持つるよう育てていきたい」と活動を振り返りました。

講演会は、作家・ジャーナリストの石川結貴さんが、子どものインターネット利用で、実際に起こったトラブルなどの事例を交え、スマートフォンなどを利用する子どもとの向き合い方を提言。参加者は、講演や事例発表などをとおして教育振興運動の成果や教育の重要性を確認しました。



平成28年度田野畑村教育のつどい 教育振興運動の成果と 教育の重要性を確認

■平成28年度田野畑村教育振興運動表彰者の皆さん

 <p>【栄誉賞・個人】</p> <p>いわて国体において、少年男子バスケットボール競技の岩手代表に選出され、3位入賞に貢献</p> <p>げん 畠山 玄さん 盛岡南高2年</p>	 <p>【功労賞・個人】</p> <p>長年PTA活動に携わり、中学校PTA活動の活性化、震災から震災後の学校教育活動、PTA活動の立て直しに尽力</p> <p>ひろあき 佐藤 博明さん 真木沢・59歳</p>
 <p>【功労賞・団体】</p> <p>長年にわたり、海大会などの地区推進委員会主催行事の開催を支援し、児童生徒の健全育成に貢献</p> <p>田野畑北部自治振興会 (写真は昨年の海大会の様子)</p>	 <p>【栄誉賞・個人】</p> <p>岩手県中学校総合体育大会陸上競技大会において、走り幅跳び競技で第1位</p> <p>こすも 佐藤 永宙さん 田野畑中3年</p>

簡単!! Wi-Fi 接続

① Wi-Fi 設定をONにして「Tanohata Free Wi-Fi」を選択

② ブラウザーを起動。メールアドレスまたはSNSアカウントを入力



【メールアドレスで登録】
画面で仮登録したアドレスに、返信メールが届きます。メールに記載されているURLをクリックし、利用規約に同意すれば接続完了!

【SNSアカウントで登録】
画面でSNSアカウントを入力。利用規約に同意すれば接続完了!

※一度登録すれば、次回以降は、接続確認のみで利用できます。

村の未来を語り合う 若者交流イベントを開催

村内外の若者の交流と意見交換などを目的とした若者交流イベントを開催します。

被災地の復興状況を確認しながら、村の未来について語り合しましょう。

- ◆開催日…2月19日(日)
- ◆内容…村の産業や事業所の紹介やクイズ大会など
- ◆行程…アズビィ楽習センター(午前7時発)→宮古魚菜市场(朝食)→びはんオール店→サン・フィッシュ釜石→大船渡おさかなセンター(昼食)→三陸鉄道恋し浜駅→道の駅さんりく→田野畑村(午後6時30分着)
※貸切バスで移動します
- ◆参加資格…18歳から45歳程度まで
- ◆参加費…2千円
- ◆申込期限…2月13日(月)
- ◆申し込み・問い合わせ先…村商工会青年部事務局 (☎34-2304)



6次産業化推進室
たかひこ
工藤 隆彦 室長

昨年の開催以降「料理は作れるけど、どんな料理(商品)を作ったらいいかわからない」との意見が寄せられました。それには、懐かし村の皆さんのような「村のファン」の心に届く料理を意識するのが1番だと思います。その背後には、同様に喜んでくれる人が、何倍も、何十倍もいるということです。ただの料理の陳列ではなく、対話や交流が生まれるのも、このコンテストの魅力です。



昨年、グランプリを獲得した田野畑漁協 田野畑浜女性部の皆さんと料理

食卓だけの参加もOK!!
観覧無料
食事券 500円
投票券付き

料理コンテスト出場者募集

- ◆日時…2月19日(日) 午前11時30分～午後2時
- ◆場所…ホテル羅賀荘 5階しゃくなげの間
- ◆出場方法…2人以上のチームを作り、電話で申し込んでください
※料理のジャンル、品目数は問いません。ただし「〇〇御膳」のように1つの料理で複数の品目をセットにするのではなく、1品ごと(単品)で申し込んでください
- ◆食材費補助…出場者には、食材費の一部を補助します。詳しくは、問い合わせてください
- ◆申込期限…2月10日(金) 午後5時まで
- ◆申し込み・問い合わせ先…村6次産業化推進室(産業振興課内 ☎34-2111 内線71)



田野畑流のおもてなし 第3回田野畑村料理コンテストを開催します

今年のテーマは
「実践！おもてなし料理」

昨年につづき、田野畑村の食文化・食材の魅力を再発見・発信しようという試み『第3回田野畑村料理コンテスト』を2月19日に、ホテル羅賀荘で開催します。

今回は「田野畑流 おもてなし料理コンテスト&博覧会」と銘打って開催し、まずは村民が、自らの足元にどんな素材・宝の山が埋もれているのか、再発見する事がテーマでした。

コンテストに集まった料理は、村をこれまでよく知らなかった村外の人たちからも「田野畑村って、スゴイ!」「こんな素晴らしい料理があるなら、ぜひ友人を誘ってまた来たい」などの反響がありました。

そこで今年さらには、村外への発信、来村者とのコミュニケーションを意識して「実践!田野畑流 おもてなし料理」と題して一層の充実・深化を目指します。

全国から応援団が来村
一緒に村の魅力を再発見

今年大きな特色は、目の前に「おもてなし」の相手がいること。村外から村を応援している「懐か

し村」の皆さんが、料理コンテストに合わせて来村します。そんな応援団の皆さんにしっかりと村の良さを伝える絶好の機会です。

昨年のコンテストの様子をまとめた記念冊子を見た人からは「何度も読み返しては、村のことを想像し楽しんでいきます」「孫と一緒に田野畑村へ行って、村のことを教えてあげたいと思います」などの声寄せられました。

そのような期待に「田野畑流おもてなし」は、本当に応えることができるのか。「来てよかった」と、

笑顔でお帰り頂けるのか、それとも残念がられてしまうのか。「おもてなし料理」の真価が問われます。

昨年の取り組みから、具体的な商品が生まれたように、今回も再度へ向けて、さらなるステップアップにつなぐための実践編です。

村外からも注目を集める田野畑村の食の魅力。料理を披露する人も、自分では料理しないが食べるのは好きという人も、ぜひ自らの目と舌で確認してください。



塩じいと一緒に 番屋で塩を作ろう

村と体験村・たのはたネットワークでは、村民向けに塩作り体験イベントを開催します。

昔ながらの製法で作る番屋の塩。漁村の歴史や営みを学んでみましょう。

- ◆日時…2月12日(日) 午後1時～3時
- ◆場所…机浜番屋群 塩づくり番屋
- ◆参加資格…村民
- ◆定員…30人
- ◆参加費…無料
- ◆申込期限…2月11日(土)
- ◆持ち物…エプロン、軍手
- ◆申し込み・問い合わせ先…NPO法人体験村・たのはたネットワーク (☎37-1211)



中学生3人が 米国文化に触れる

平成28年度中学生海外派遣研修は、昨年10月26日から11月4日まで、12日間の日程で行われました。

田野畑中3年の3人は、米国インディアナ州を訪問し、学校生活やホームステイを通じて米国の文化に触れてきました。

研修を終えた3人の感想を紹介します。



あつし
田河原 篤史さん

僕が研修で一番楽しかったことは、アメリカの生徒とテレビゲームやサッカーなどをして遊んだことです。言葉が通じなくても、一緒に時間に同じこととして過ごせたことが嬉しかったです。「伝えよう」という気持ちが大切だということを実感しました。

実際にアメリカで生活をして、日曜日には教会に行くなど文化の違いはありましたが、あまり苦労することはありませんでした。

今回の経験はとても貴重なものとなりました。この経験をこれからの英語学習などにつなげていきたいと思います。本当にありがとうございました。



とよき
佐藤 豊樹さん

2週間のコナーズビル高校での生活をとおして、日本とアメリカの違いについてたくさん知ることができました。アメリカはとても自由だと分かっていましたが、実際に経験すると、自分の予想を上回る自由さでした。授業中でも自由に話していたり、タブレットをいじっていたり。しかし、最後には責任をもって課題を終わらせていたので、個人の意識の高さを感じました。また、全体的にコナーズビル高校の生徒は、明るく活発な人が多かったので、田野畑中も見習いたい学校の雰囲気だと思いました。

今回の研修をとおして学んださまざまなことを、ただの思い出にするのではなく、みんなに伝えたり、将来の田野畑を担えるような人間になるための糧としたいです。貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。



はお
佐々木 羽緒さん

今回の研修をとおして、感謝することがたくさんありました。

私が、言いたいことをうまく言えない時には、私のホスト・シスターがいろいろと工夫して話しかけてくれました。ホスト・シスターだけでなく、彼女の友達や家族も同じように話しかけてくれました。私の言いたいことを理解しようとしてくれる姿を見て、人との接し方について改めて今までの自分自身を振り返ることができました。

今回の研修で体験したことを、これから進路を考えていく中で生かしていきたいし、インディアナでのたくさんの「出会い」を、ずっと大切にしていきたいです。中学生のうちにとっても貴重な体験をさせていただき、本当にありがとうございました。

田野畑中出身の熊谷百花さん 全国の舞台でたすきをつなぐ



高校女子駅伝で京都市内を力走する熊谷百花さん

昨年12月25日、女子第28回全国高等学校駅伝競走大会が京都市で開催され、田野畑中学校出身の熊谷百花さん（盛岡誠桜高2年）は、5区間21・975kmで競われた同大会に、熊谷さんは盛岡誠桜高の3区（3km）の選手として出場。9分47秒の記録で区間8位、盛岡誠桜高は22位となりました。

熊谷さんは「2年連続の出場でしたが、とても緊張しました。チームで5位を目標に、大会に臨みましたが、22位という成績で悔しいです。個人としては、苦しいラストでペースを上げることができて

良かったです。3年生になる今年は、駅伝では、チームとして入賞を目指し、練習を頑張りたいです。個人の目標は、インターハイ800mで入賞することです」と話してくれました。

また、熊谷さんは、1月15日に同じく京都市で開催された、第35回全国都道府県対抗女子駅伝競走大会に岩手県代表として2区（4km）に出場。時折雪が舞う中、33位でたすきを受けた熊谷さんは、3つ順位を上げ、3区のランナーに30位でたすきをつなぎました。記録は13分17秒で区間29位、岩手県は42位の成績でした。

田野畑村地域福祉計画（素案）に対する 皆さんからの意見を募集します

村は、誰もが安心して暮らせる地域づくりを進めるため「田野畑村地域福祉計画（平成29～33年度）」の策定作業を進めています。

計画の策定にあたり、村民の皆さんからの意見を以下のとおり募集します。

- ◆意見募集期間…2月20日(月)～3月3日(金)
- ◆意見を提出できる人…①村内に在住、在勤している人②村内に事務所・事業所を有する個人または法人、そのほかの団体
- ◆計画（案）の入手方法…①村のホームページからダウンロード②保健センター窓口で閲覧（平日の午前8時30分から午後5時15分まで）
- ◆その他…意見書の様式は、村のホームページからダウンロード、または保健センター窓口にあります
また、特定の様式以外でも、住所・氏名の明記があれば提出することができます。
※電話や口頭での受け付けは行いません
- ◆提出方法…①保健センター窓口へ備え付けの意見箱に投かん②郵送③FAX④電子メール

◆提出・問い合わせ先…保健福祉課
(〒028-8407 田野畑村田野畑120番地3、
☎33-3102 内線56、FAX34-2632、
メールinquiry@vill.tanohata.iwate.jp)





国道45号で威風堂々とした行進をみせた消防団員

誓い新たに。消防団出初め式

村消防団（畠山保幸^{やすゆき}団長）の消防出初め式が1月8日、田野畑中学校を主会場に開催されました。式には、団員と女性消防協力隊（中村悦子^{えつこ}隊長）の143人が整列。統監の石原弘村長による服装や機械器具点検の後、菅窪地区の国道45号に移動し分列行進を行い、一条乱れぬ威風堂々とした行進を見せ、火消しの心意気を示しました。昨年は、熊本地震や台風10号などの大きな災害が発生したこともあり、団員らは防火・防災への誓いを新たにしました。

熊谷イスさんの長寿を祝う

熊谷イスさん＝板橋＝が12月28日、100歳を迎えました。同日はイスさんが入所するリアス倶楽部を石原弘村長が訪れ、花束や記念品を贈り長寿をお祝い。家族や親戚、職員などが温かい拍手で祝福しました。いつも笑顔でおしゃべりが大好きなイスさん。「たくさんの人に『おめでとう』と声を掛けてもらいとてうれしい」とこの日も笑顔。息子の常男^{つねお}さん（69）は「いつも笑顔で自分も元気をもらっています。これからも元気で長生きしてほしい」と願いました。



家族や親戚などが集まり、熊谷イスさん(左から2人目)の長寿をお祝い

新年の幕開け祝う。新春の集い

平成29年田野畑村新春の集い（榑陸中たのはた主催）が1月21日、ホテル羅賀荘で開催されました。

新年のあいさつで石原弘村長は「地域コミュニティの力を結集させ、人のための地域づくりを一緒に進めていきましょう」と述べました。式では、村の復興と発展を願い鏡開きや工藤^{もとむ}求村議会議長の音頭で乾杯が行われ、新年の幕開けを祝いました。参加者は、舞踊や歌謡を笑顔で楽しみ、会場は喜びに包まれました。



新年の幕開けを祝い乾杯



三本締めで漁の安全と大漁を祈願

初売りで漁の安全と大漁を祈願

村漁業協同組合（中村芳正^{よしまさ}組合長）の平成29年初売りが1月4日、村魚市場で行われました。早朝の市場には、サケやタコ、ナマコなどが水揚げされ、市場は活気にあふれました。中村組合長は「田野畑の海産物をPRすることで、震災後支えて頂いた皆さまに元気な姿を発信していきましょう」とあいさつ。初売りの最後は、村魚市場仲買人組合の嵯峨政義^{さかまさよし}組合長の音頭で三本締め。今年の漁の安全と大漁を祈願しました。

子どもの健やかな成長を願う

小正月の伝統行事「なもみ」が1月15日、村内各地区で行われました。田野畑自治会青年部（佐藤剛^{つよし}部長）では今年「自分たちが子どものころに行われていた伝統行事を後世に伝えたい」という思いから、約20年ぶりに「なもみ」を再開。「悪い子はいないか」と8件の家を回り、子どもたちの健やかな成長を願いました。佐藤部長は「来年は、もっとたくさんの家を訪問したい。地区全体で伝統行事を守っていききたい」と力を込めました。



「悪い子はいないか」と迫る鬼に「いい子にするから帰ってください」と泣きながら誓う子どもたち①_羅賀地区/②、③_田野畑地区

世代を越えた地域の交流会

甲地・千丈地区世代間交流が1月13日、甲地公民館で開催されました。子どもたちに、地元の人や文化に触れることで、地域のことを知ってもらおうと開催された交流会。甲地はつらつクラブのおじいちゃん、おばあちゃん25人と旧沼袋学区の小中学生など26人が交流を深めました。子どもたちは、甲地地区の伝統芸能「甲地鹿踊」の見学、地域の人と一緒に楽しむレクリエーションなどの世代を越えた交流をとおして、自分たちの住む地域について学びました。



レクリエーションの「ぼうずめくり」。真剣な表情で見つめる小学生たち

お知らせ

知 臨時福祉給付金を支給します

消費税率引き上げによる影響を緩和するため、一定の要件を満たす人に対して、軽減税率の導入などを行うまでの間、暫定的・臨時的な措置として「臨時福祉給付金（経済対策分）」を支給します。

支給対象となる可能性のある人には、2月上旬に申請書を郵送します。支給要件に該当すると思われる人で、申請書が届かない場合は、問い合わせください。

◆対象者…平成28年1月1日時点で住民票が田野畑村にあり、平成28年度分の村民税（均等割）が課税されていない人
※ただし、次の①、②に該当する人は除きます

- ①平成28年度住民税が課税されている人の扶養親族
- ②生活保護を受給している人など

◆支給額…支給対象者1人につき1万5千円（1回限り）

◆申請受付期間…2月6日(月)～5月31日(水)（土日祝日を除く開庁時）

◆提出方法…保健センターへ持参または郵送

◆申請・問い合わせ先…保健福祉課（☎33-3102 内線56）

知 車の検査・登録はお早めに

毎年、自動車の検査、登録手続きが3月に集中し、窓口や車検場が大変混雑します。

手続きはできるだけ2月中旬に済ませましょう。

◆問い合わせ先…東北運輸局岩手運輸支局（☎050-5540-2010）

募 バドミントン交流会を開催

◆日時…3月5日(日)
午前9時～午後1時

◆場所…アズビィ体育館

◆参加費…200円

◆申込期限…3月1日(水)

◆申し込み・問い合わせ先…村スポーツクラブ（教育委員会内 ☎34-2226）

知 確定申告書作成会場を開設

宮古税務署では、確定申告書作成会場を開設します。

なお、申告書作成会場は大変混雑します。国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」を利用し、自宅での申告書作成をお試ください。

◆開設期間…2月9日(水)～3月15日(水)※土日祝日を除く

◆開設時間…午前9時～午後5時（開設時間内に申告書を作成できるように、午後4時までに来場をお願いします）

◆場所…宮古合同庁舎4階

◆問い合わせ先…宮古税務署個人課税部門（☎0193-62-1923）

知 入学時や在学中の費用を支援

国の教育ローンは、高校、大学などへの入学時や在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。

◆融資額…学生・生徒1人につき350万円以内

◆金利…年1.81%（平成28年11月10日現在）

◆返済期間…15年以内

◆問い合わせ先…日本政策金融公庫「国の教育ローン」コールセンター（☎0570-008656）

知 国民年金保険料は口座振替で

国民年金保険料の納付は、口座振替にすると納め忘れがなく便利です。

また、当月保険料を当月末に引き落としすることにより、月々50円割り引きされる早割制度や、さらに割引額が多い6カ月・1年・2年の前納制度もあり大変お得です。口座振替での前納制度の申込期限は2月末日までとなっていますので手続きはお早めをお願いします。

◆申込方法…納付書または年金手帳、通帳、金融機関届出印を持参のうえ、各金融機関または年金事務所へ申し込んでください

◆問い合わせ先…宮古年金事務所（☎0193-62-1963）

募 「食の匠たくみ」の技」公開講座

◆日時…2月20日(月)

午前10時30分～午後1時30分

◆場所…宮古地区合同庁舎（宮古市五月町1-20）

◆講師…①山田町 佐藤ミノリさん（お団子）②岩泉町 田屋礼子さん（じゅうねもち）

◆参加費…500円（材料代）

◆持ち物…エプロン、三角巾

◆定員…20人（抽選）

◆申し込み方法…電話またはFAXで申し込んでください

◆受付期間…2月6日(月)～8日(水)

◆その他…受講決定者には、2月10日(金)に郵送で連絡します

◆申し込み・問い合わせ先…宮古農業改良普及センター（☎0193-64-2220、FAX0193-64-5631）

募 参加者などを募集中

知 いろいろなお知らせ

募 再就職支援セミナーを開催

◆日時…2月17日(金)
午後1時30分～4時30分

※受け付けは午後1時

◆場所…宮古市総合福祉センター 2階

◆内容…介護技術講座、求人状況や人材センターの利用について

◆対象者…資格の有無を問わず、介護職経験のある人や介護職への再就職を希望する人

◆申し込み・問い合わせ先…岩手県福祉人材センター（☎080-8201-0199、担当 キャリア支援員 館洞）

知 家畜飼養者は定期報告を

家畜を飼養している人は、毎年、飼養状況の報告が義務付けられています。期限内に平成29年分の定期報告書の提出をお願いします。

◆報告期限（報告対象）

①4月15日(土)（牛、鹿、綿羊、山羊、豚、イノシシ、馬）

②6月15日(水)（鶏、アヒル、ウズラ、キジ、ダチョウ、ホロホロ鳥、七面鳥）

なお、上記の家畜は愛玩動物であっても報告の義務があります。

◆報告方法…家畜保健衛生所などから配布された定期報告書様式に、2月1日時点の飼養状況を記入して提出してください。（様式を持っていない人は問い合わせください）

◆提出・問い合わせ先…県中央家畜保健衛生所（☎019-688-4111）、産業振興課（☎34-2111 内線75）

人口と世帯

1月1日現在（ ）は前月比
人口 3,590人（-8）
男 1,786人（-3）
女 1,804人（-5）
世帯 1,443世帯（-1）

火災

（12月21日～1月20日）
火災の【今月】 0件
発生件数【今年】 0件
無火災の連続記録
（1月20日現在）156日

知 ハラスメント対応特別相談窓口

岩手労働局では「ハラスメント対応特別相談窓口」を開設し、労働者や企業からの妊娠・出産・育児休業・介護休業などに関するハラスメントや、これらを理由とする解雇などの不利益取り扱いについての相談を受け付けています。

相談は無料で、プライバシーは厳守し、匿名での相談も可能です。

◆受付時間…午前8時30分～午後5時15分

◆問い合わせ先…岩手労働局ハラスメント対応特別相談窓口（雇用環境・均等室内 ☎019-604-3010）

知 相続登記はお済みですか

岩手県司法書士会では、毎年2月を「相続登記はお済みですか月間」とし、相続登記手続きの促進などの啓発活動を実施しています。

【特設無料相談所】

◆日時…2月中の毎週金曜日
午前10時～正午

◆場所…岩手県司法書士会館

◆事前予約…不要

【司法書士事務所での無料相談】

◆日時…2月1日(水)～28日(火)
※土日祝日を除く

◆場所…県内の各司法書士事務所

【無料電話相談】

◆日時…2月1日(水)～28日(火)
午前10時～午後1時

※土日祝日を除く

◆電話番号…0120-823-815

◆問い合わせ先…岩手県司法書士会（☎019-622-3372）

募 能力開発セミナーを開催

◆日時…3月9日(木)、10日(金)
午前9時～午後4時

◆場所…県立宮古高等技術専門学校（宮古市松山8-29-3）

◆研修内容…職場でのコミュニケーションを円滑にするための知識と技能について

◆対象者…自分の言いたいことをうまく言えない人、職場の対人関係を改善したい人など

◆定員…20人

◆受講料…無料。ただし、テキスト代（1,296円）は実費負担

◆申し込み方法…FAX、メール、持参のいずれかで受講申込書を提出してください

◆申し込み・問い合わせ先…県立宮古高等技術専門学校（☎0193-62-5606、FAX0193-64-6596、✉CD0006@pref.iwate.jp）

募 販路開拓のための相談会

岩手県中小企業団体中央会では、商品への関心を引くためのキャッチコピー、商品の価値を顧客に伝える商品説明、商品の魅力を表現するパッケージデザインなどに関してお悩みの沿岸の中小事業者を対象に、無料相談会を開催します。

◆日時…3月2日(木)
※相談時間については、申込者に電話で連絡します

◆場所…宮古市民総合体育館（シーアリーナ）

◆申込期限…2月20日(月)

◆申し込み・問い合わせ先…岩手県中小企業団体中央会（☎019-624-1363、FAX019-624-1266）



ともひこ 高木 智彦さん

1月17日、生まれて初めて雪かきを体験しました。

出身は福島県いわき市ですが、雪はほとんど降りません。初めて見る20センチほどの雪の厚みに「雪国生活の本番が始まった!!」と、46歳のおじさんながら、純粋な田野畑の子どものようにわくわくした気持ちでいっぱいになりました。

しかし、来るべき雪かきデビューの日に備えて、準備していたスコップを振りかざし、雪をかき出してみると、もの



事務所前の雪かきに悪戦苦闘する高木智彦さん

の5分で息切れが…。背中や額に汗水流して、雪かきを終えたときには、1日の仕事をやりきったような、燃え尽きた気分になりました。日ごろの運動不足がたたったり、翌日は、激しい筋肉痛。雪国で生きる皆さんの強さをひしひしと感じました。

の良さを感じています。村の優しいお母さんたちの作る、美味しいごはんやおまんじゅうなどのお菓子、村の人からの魚や野菜といったさまざまな頂き物。

もう一つ、田野畑での新しい体験があります。赴任前、神奈川や千葉県などで会社員をしていた私は、コンビニがお友達でした。毎朝出勤する前には、朝ごはんを昼ごはんを調達。ついついお菓子に手が伸びます。夜もコンビニでお菓子やアイスを買って、夜な夜な食べては、おなか脂肪を蓄える毎日でした。

これからは、仕事以外で人とこんなに楽しく交流することはありませんでした。今は、仲良くしてくださいと村の人も増え、ますます村での生活が楽しくなっています。

しかし、田野畑にコンビニは一軒もありません。村に赴任した日にその事実を知った衝撃ときました。しかし、半年たった今では、コンビニという誘惑がない生活に居心地

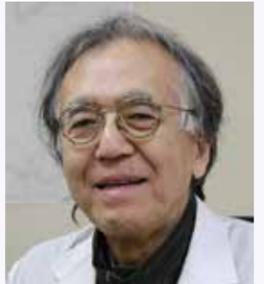
これからは、みなさんからたくさん学ばせて頂き、さらに魅力あふれる田野畑づくりに貢献できるように、一生懸命頑張っていきたいと思っております。

このように、みなさんからたくさん学ばせて頂き、さらに魅力あふれる田野畑づくりに貢献できるように、一生懸命頑張っていきたいと思っております。

このように、みなさんからたくさん学ばせて頂き、さらに魅力あふれる田野畑づくりに貢献できるように、一生懸命頑張っていきたいと思っております。

村新採用職員を紹介

1月1日付けで採用した職員を紹介します。



みきお 近江 三喜男 医師

大船渡市出身68歳。医師と患者としてだけでなく、地域や皆さんと付き合っていきたいと思っております。特別なことはできませんがよろしくお願ひします。



しょうこ 工藤 昌子 看護師

島越在住の44歳です。村の皆さんが健康に暮らせるよう、お手伝いさせていただきます。診療所で見かけたら気軽に声を掛けてください。



こうた 船越 宏太 主事

宮古市出身の26歳です。田野畑村の力となり、よりよい村づくりに貢献できるように努力してまいります。よろしくお願ひいたします。

「田野畑むらづくり基金」への寄付状況

(1月20日現在)

寄付金総額	4783万3680円 769件 (村内125件、県内178件、県外466件)
取り崩し額	822万9210円
基金残額 (運用益を含む)	3966万2473円

「田野畑むらづくり基金」の申し込み・問い合わせは、村ホームページをご覧ください。総務課 (☎34-2111内線15) までご連絡ください。

役立ちカレンダー

期間：2月1日(水)～2月28日(火)

月日	行事	場所	時間	問い合わせ先
2月1日(水)	アズビ健康スポーツ教室「バドミントン教室」	アズビ体育館(8日、15日、22日も開催)	19:30～21:00	教育委員会(内線11)
3日(金)	趣味・教養講座「初めてさんの着付け教室」	アズビ楽習センター(10日、17日も開催)	10:00～正午	
	アズビ健康スポーツ教室「フットサル教室」	アズビ体育館(10日、17日、24日も開催)	19:00～21:00	
6日(月)	アズビ健康スポーツ教室「卓球・ソフトバレー教室」	アズビ体育館(13日、20日、27日も開催)	20:00～21:00	村地域子育て支援センター(☎37-3577)
7日(火)	アズビ健康スポーツ教室「ソフトテニス教室」	アズビ体育館(14日、21日、28日も開催)	18:00～19:00	
8日(水)	子育てサロン「マタニティ」	アズビ楽習センター和室	13:00～16:00	保健福祉課(内線54)
15日(水)	幼児健診	健診センター	12:20～15:30	教育委員会(内線11)
19日(日)	第6回ソフトバレー交流会	アズビ体育館	10:00～正午	保健福祉課(内線52)
24日(金)	健康相談	島越地区コミュニティセンター	10:00～11:30	生活環境課(内線21)
28日(火)	後期高齢者医療保険料8期 納期限			税務会計課(内線34)
	固定資産税4期 納期限			

役場☎34-2111 / 教育委員会☎34-2226 / 医師診療所☎33-3101 / 歯科診療所☎33-3100 / 保健福祉課☎33-3102

広報クイズ

問題の答えをはがきを書いて、役場政策推進課(2月20日まで)にお送りください。正解者の中から抽選で1名様にプレゼントが当たります。

Q1 フリーWi-Fiを設置した観光施設は何カ所?

- A) 5カ所
- B) 8カ所
- C) 2カ所

■前号(1月号)の正解 Q1→A

■当選者(敬称略)
熊谷 正初 (田野畑)
上山 明美 (田野畑)

おめでとう おくやみ

[平成28年12月届け出分]

(一部敬称略)

■安らかに ～お悔やみ～

- 工藤 平一 (84) 島越
- 畑山 喜三男 (83) 羅賀
- 熊谷 里子 (85) 菅窪

※この欄に掲載してほしくない人は、届け出のとき、戸籍係の窓口に申し出て下さい



料理で親子の時間を楽しめました。

た。品を5つ作りまし

親子の食育教室を開催

親子の食育教室が1月12日、保健センターで開催されました。集まった小学生や園児とその保護者は、村食生活改善推進員さんから指導を受け、親子でバランスのよい料理を作りました。



はまなす号巡回カレンダー

◆はまぎくコース (羅賀・机・北山方面)

月日	場所	時間
2月21日(火)	拓洋台団地集会所付近	9:05～9:20
	グループホームつくえ付近	9:50～10:05
	北山地区総合センター付近	10:15～10:30

◆たんぼぼコース (田野畑・切牛方面)

月日	場所	時間
2月21日(火)	黎明台団地集会所付近	11:15～11:30

◆おきなぐさコース (沼袋・甲地方面)

月日	場所	時間
2月22日(水)	産直プラザ尾肝要付近	9:15～9:30
	リアス倶楽部付近	9:35～9:50
	甲地公民館付近	10:00～10:15

◆問い合わせ先…教育委員会 (☎34-2226)

平成28年度一般会計補正予算 3億428万6千円を増額し、 予算総額71億5841万9千円に

平成28年第10回定例村議会は、12月13日から15日までの3日間(14日は休会)の日程で開かれました。13日は一般質問が行われ、上山明美議員、大森一議員、佐々木芳利議員、菊地大議員、中村勝明議員の5名が、当面する村の課題などについて質問しました。15日は議案の審議を行い、議案9件を原案どおり可決しました。また、追加議案として議員による発議案が2件提出され、可決されました。
編集・広報編集委員会(委員長・中村勝明議員)

補正予算

- 一般会計補正予算(第9号)
 - 3億428万6千円を追加し、総額を71億5841万9千円とするもの。
 - 主なものは次のとおりです。
 - 防災無線気象観測装置の修繕、261万3千円追加
 - 田野畑村社会福祉協議会運営費補助金、92万2千円減額
 - 臨時福祉給付金、1239万円追加
 - 年金生活者等支援臨時福祉給付金、105万円減額
 - たのはた児童館物置設置工事、147万9千円計上
 - 産業祭り補助金、464万2千円減額
 - 被災農業者向け経営体育成支援事業補助金、53万8千円計上
 - 機集積協力金、1800万円追加
 - 道路維持管理委託料、除雪業務委託料、2500万円追加
 - 漁港施設災害復旧工事(現年災)、1億2120万5千円計上
 - 公共土木施設等災害復旧工事費(現年災)、1億2118万円追加

- 平成28年度田野畑村国民健康保険特別会計補正予算(第4号)
 - 事業勘定は、388万2千円を減額し、総額を7億2千万6千円とするもの。
 - 直営診療施設勘定は、332万1千円を追加し、総額を1億4059万9千円とするもの。
 - 主なものは次のとおりです。
 - 事業勘定：後期高齢者支援金、124万6千円減額
 - 高額医療費共同事業拠出金、246万円追加
 - 直営診療施設勘定：医療器具購入費、402万9千円追加
- 平成28年度田野畑村介護保険特別会計補正予算(第3号)
 - 保険事業勘定に1713万6千円を追加し、総額を5億1792万7千円とするもの。
 - 主なものは次のとおりです。
 - 地域密着型介護サービス給付費、3千万円追加

議決した主な議案等

- 災害弔慰金等支給審査会の委員の任命及び平成23年東北地方太平洋沖地震及び津波に係る災害弔慰金等支給審査会の運営に関する事務の委託を廃止する協議に関する議案
 - 災害弔慰金の支給は、災害弔慰金の支給等に関する法律第3条に基づき、市町村が条例で定めるところにより行う事務ですが、平成23年東北地方太平洋沖地震および津波による被害が甚大であり、「審査会について単独で運営すること」は、その体制および能力において困難な状況にあることから、地方自治法第252条の14第1項の規定に基づき、県が審査会の運営に係る事務の委託を受け、審査会の運営を行ってまいりましたが、村の事務執行体制が回復したと判断されることから、当該事務の委託を廃止するもの。
- 田野畑村村税条例の一部を改正する条例
 - 所得税法などの一部改正に伴い所要の改正をするもの。
- 田野畑村介護保険条例の一部を改正する条例
 - 平成29年度の介護保険料率の特例を設けるため所要の改正をするもの。
- 田野畑村漁港管理条例の一部を改正する条例
 - 漁港施設の占用料などを改正するもの。

● 一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
例の一部を改正する条例
岩手県の例に準じ一般職の職員に適用する給料表を改正するもの。
● 震災遺構明戸海岸防潮堤の設置及び管理に関する条例
震災遺構明戸海岸防潮堤の設置および管理について、必要な事項を定めるため本条例を制定するもの。

一般質問



上山 明美 議員

【質問】災害時の避難支援に活用する要支援者名簿の作成状況はどのようになっているか。また、名簿はどのように活用していくのか。
【村長】災害時に活用する要支援者台帳の作成状況については、関係機関から対象となり得ると考えられる人として246人の情報提供を受け、名簿登録希望と個人情報提供の有無に関するアンケートを実施したところ、158人の支

援希望がありました。
この中から、難病患者や要介護3以上、障がい者のうち同居家族がなく自立行動や家族支援での避難が難しいと思われる人などを絞り込み、災害時要援護者名簿に17人を登録したいと考えています。
今後は、この方々の具体的な避難支援プランを定めていく必要があり、年明けにも自治会長や民生児童委員、消防団など関係者、関係機関などに対する説明会を開催するとともに、支援体制の組織化、個別の避難支援プランの作成、要援護者台帳の共有化などを図っていく考えです。

【質問】光プロードバンドを活用した学習環境について伺う。タブレット端末導入に向けた準備状況と、ネットワーク対応型の学習塾の検討内容について伺いたい。
【教育長】小中学校にそれぞれタブレット端末40台程度を導入し、冬休み明けから使えるようになる予定です。
また、校内LANの利用範囲を体育館も含めた学校内全体に広げるとともに、普通教室でもタブレットを使った授業ができるよう授業支援ソフトを導入します。さらに、タブレットの画面をテ

レビやプロジェクトに送信して児童生徒に提示できる機器を導入します。
これらの機器の整備に合わせて納入業者やソフトウェアメーカーによる活用のための研修会を開催するほか、情報化専門員などの支援を受けて、教職員に対する活用方法の理解を促してまいります。
ネットワーク対応型の学習塾については、9月定例会で答弁したように、学習塾を含む家庭学習は、第一義的には児童生徒と保護者の責任によるものと考えています。

ただし、保護者の経済力格差が児童生徒の学力格差につながらないよう、公的な支援が必要かどうかを検討することとしています。
現在、内部で検討している方法は、村の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げられた、教材費一部助成制度を創設して、それにより浮いた家計を、それぞれの児童生徒に合った方法で、ネットワーク対応型学習塾を含む家庭学習に充てるように誘導するかたちの間接的な方法です。
ネットワーク対応型は、自分の都合の良い時間に、自分のテーマを設定して学習できることが特色ですので、自律的に学習できる素養がないと効果が期待できない



大森 一 議員

ころか、SNSやゲームなどの方に夢中になり、勉強どころではなくなるという懸念もあります。
ですから、目的は学力向上であることを念頭に、ネットワーク対応型学習塾を含め、その方法の選択は児童生徒と保護者に任せるべきと考えています。
(他に質問が8件ありました。)

【質問】ホテル羅賀荘の経営改善に向けて次の4点を進言したい。
①経営リテラシーの高い人材を経営陣に加え経営感覚を磨く②自治会や産業団体等から出資を募り株式増をめざす③モニタリングの強化を図る④経営への信頼を得るため情報公開に取り組む。
このことについての所見を求めます。
【村長】議員からご指摘のありました貴重なご提言については、今後の役員会などで検討させていただきます。と思います。
なお、現在、会社では、北日本銀行および中小機構の支援により、経営コンサルタントによる指導や

サービス改善の研修会などを開催し、社員の経営意識やサービスの向上に努めています。

【質問】健康寿命を延命するための医療・保健・福祉分野の取り組みについて伺う。

【村長】できるかぎり日常生活が制限されることなく、健康的に生活することは、誰もが望むところです。

健康寿命を延命するためには、村民それぞれが、自分自身の健康に関心を持ち、病気やけがを予防するための生活をするよう努力することも大切な要因となります。

村では、村民の健康づくりのための知識の普及や病気の早期発見、早期治療の重要性について、健診や健康教室などで啓発を行っております。

また、生活習慣予防教室や減塩教室、高齢者の介護予防教室の実施や体力・筋力を保持、増進するため、運動機器を活用した健康運動教室を実施しているほか、特定健診や後期高齢者健診、各種がん検診などを実施しています。

今後も、このような事業の利用促進を図るとともに、新たな取り組みとして、若いうちから自分の健康状態に関心を持ち、健康的な

生活習慣を身に付けてもらうための若年者健康診査の実施、現役世代の方々の健診受診率の向上のため、土・日健診の実施などを検討したいと考えています。

これらの活動を展開していくためには、地域包括支援センターおよび保健センター機能の充実、福祉施設や生涯教育との連携、関係する部署が綿密な組み合わせを考え、その目的のために柔軟な手段を行使できる仕組みづくりが重要であると認識しています。関係者と思惟しながら充実に向けて努力を重ねてまいります。

(他に質問が7件ありました。)



佐々木 芳利議員

【質問】林業の振興について具体策を示されたい。また、薬用植物試験栽培の結果と村内普及方策は何か。

【村長】村が策定する「森林整備計画」や森林保有者等が策定する「森林経営計画」に基づき、村有林の徐間伐や作業道の整備を実施しています。

今後は、国の制度を活用し、地域住民、森林所有者等が協力しながら、優良木材生産を基本としながら、未整備森林の施業として自伐型施業の推進、里山林の保全や森林資源を活用した特用林産物の振興を森林経営計画において検討を加えて、その実現に向けた取り組みを進めたいと考えています。

薬用植物の試験栽培については、平成26年度から国の緊急雇用対策事業を活用し、北山地区の村有林で試験栽培を進めてきました。これまで、トウスケボウフウとヤクモクソウの2品種、約50坪の栽培実証を行い、収穫物を薬品会社に出荷したほか、種の採取を進めてきました。

この事業は、緊急雇用対策事業を単なる労働対策のみに終わらせられるのではなく、限られた財源や労働力の中で生産性を伴った事業展開につなげていくものです。

村の森林資源は豊富であり、この先においても、特用林産資源調査を進め、何を活用すれば持続可能な産業になるか、農林所得の向上になるか模索し続けたいと考えています。

村内への普及については、トウスケボウフウとヤクモクソウの実証栽培データを開示し、採取した

議会への導入は、議会主導で実施されることであり、実績のある市町村では議会自らが率先して導入し、議会情報をさまざまなツールで情報発信することで理解が進むなど、情報の高度化は多面的な広がりを可能にする点も視野に入れたものと理解しておりますので、本村においても協議、検討していただければと考えています。

(他に質問が1件ありました。)



中村 勝明議員

【質問】介護保険制度の改革について伺う。以前の議会では「サービス水準は後退させない」という答弁であったが、当局の見解はどうか。また、特別養護老人ホーム入所基準、利用者の費用負担について伺う。

【村長】予防給付の改定については、平成29年4月から、要支援1と2の人の訪問介護と通所介護を、予防給付から市町村が実施する地域支援事業に移行させるものであり、本村においては、これまでと同様のサービスを提供する予定です。

種を活用するため広報紙などを通じて実証試験栽培する人の募集を行い、村内への普及や栽培方法の改善などに努めてまいります。

【質問】台風10号の被害状況と復旧の見通しについて伺いたい。

【村長】被害状況については、11月の臨時議会で答弁した箇所数に変わりはなく、漁港1件、公共土木施設32件です。

復旧の見通しについては、漁港災害1件は11月上旬に災害査定が終わり、本議会に工事費を予算計上したところです。

また、公共土木災害については、11月中旬より査定が始まり、これまでに32件中23件が終了しています。これについても、その一部を本議会に予算計上したところですが、緊急度を判断しながら順次発注したいと考えています。

(他に質問が1件ありました。)



菊地 大議員

【質問】議会へのタブレット導入に対する村長の考えを伺う。

ですが、集客の状況については、バス料金の改定によるエージェントツアーの減少や台風10号の被害による影響から、大変厳しい状況で推移しております。これからは、冬期間の閑散期に入り挽回が難しいところですが、会社では期間限定の商品プランを企画し、一方、営業コストの削減におお一層努力してまいります。

(他に質問が5件ありました。)

発議案2件を可決

最終日の12月15日、追加議案として議員による発議案が2件提出され、可決されました。

1件目の内容は、「地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書の提出について」で、提出者は上野山明美議員、賛成者は菊地大議員、上村繁幸議員です。

2件目の内容は、「農協改革および指定生乳生産者団体制度の改革に関する意見書の提出について」で、提出者は佐々木芳利議員、賛成者は菊地大議員、鈴木隆昭議員です。

わが家の アイドル



菊地 レイナちゃん (1歳10カ月)
太さん・美穂さん＝羅賀＝

お母さんからのひとこと

おにぎりが大好きです。とても世話好きでいつもお母さんのお手伝いをしてくれます。

素直で元気な女の子になってね。



佐々木 ^{はると}遥人くん (1歳8カ月)
勇人さん・久美子さん＝尾肝要＝

お母さんからのひとこと

好きな食べ物は、ブドウとリンゴ。外で遊ぶ事が大好きな男の子です。

性格は、落ち着きが無くいたずらっ子。元気で優しい子に育ってね。

○環境を考える



村長石原弘の
村長コラム

29

町村会の研修に参加した際に、空から日本本土を見る機会がありました。午後遅くから夕刻に掛けてのフライトであったことが幸いし、夕焼けが、丸い地球の青く輝く空の広がりの中に、赤いリングを添えているように見え、とても感動的でした。

眼下に広がる緑の大地ではこの数年、自然の猛威による豪雨などの大災害が繰り返して起こっています。この自然災害は、地球温暖化の影響により、誘発されていると考えられています。地球が悲鳴をあげ、豪雨という大粒の涙を流しているのだと考えて、地球環境の視点から防災を思考する機会にしてほしいと願っています。

環境という言葉は、ラテン語の「Viron」を語源としているようで、その意味は丸い輪となります。丸い地球の輪は、環境が悪化すれば見えなくなり、環境より経済成長だけを優先すればするほど、大地は乾燥し、集中豪雨などの災害が多発し、人類は苦しむという悪循環になるのです。

地球規模での人間と環境の調和を考え、丸い輪が見える持続可能な社会づくりが問われているのだと思います。